

令和6年度 事業報告

令和6年度は、引き続き、県指定の地球温暖化防止活動推進センターに関する事業を中心にしながら取組みを進めました。

センターについては、その役割を果たすため、温暖化対策に関する情報の発信や提供に努めるとともに、地球温暖化防止活動推進員等のスキルアップのための取組みや活動の支援を行いました。

さらに子どもたちへの環境教育、幅広い世代を対象にした環境学習やセミナーなどを通じて実践活動につなげるための普及啓発に取り組みました。

また、企業の脱炭素化への取組みを支援するため、国や自治体、関係団体からの協力を得て、昨年に引き続きセミナーを開催するとともに、住民の「デコ活」の一助とするため住宅の断熱リフォームに焦点を当て、パンフレットの作成・配付とセミナーの開催に努めました。

一方、国の間接補助である JCCCA 事業の補助率が低下(9/10→7/10)したことを受け、当該事業の自己資金に充てるため環境保全基金を一部取り崩すなどの対応を行いました。

さらに、センターの活動に当たっては、地域での面的な拡がりが重要であるとの観点から引き続き、基礎自治体である市町村と連携した取組みに力点を置いて進めました。

フォーラムの自主事業については、環境活動団体等との連携した取組みを進めたほか、県内最大の環境イベントである「第22回あきたエコフェス」に主体的に参画しました。

こうした中で、当フォーラムがNPO 法人設立20周年を迎えたことから、記念事業として式典と講演会を開催するとともに、記念誌を作成する取組みを行いました。

またNPO 法人としての認定が令和6年11月までとなっていたことから、更新の手続きを終えるとともに、令和7年3月までとなっていた地球温暖化防止活動推進センターの県指定についても令和6年12月末に選定が行われ、引き続き令和10年3月までの3年間、その役割を担うことになりました。

1 管理運営事業（総会、理事会の開催状況）

年 月 日	開催場所	内 容
第 1 回 理事会 5月24日（金）	林泉会館	<p>（決議事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総会に付議する議案 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業報告及び決算報告 ・令和6年度事業計画（案）及び活動予算（案） ・借入金の最高限度額 ・理事長への委任事項 <p>（報告事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○理事の退任 ○令和6年度「脱炭素経営セミナー」の開催
通 常 総 会 6月3日（金）	遊 学 舎	<p>（総会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○議案の審議 <p>（記念講演）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エネルギーシステムの観点に基づく木質バイオマス発電
第2回 理事会 6月28日（金）	林泉会館	<p>（決議事項） なし</p> <p>（協議事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○理事の役割分担 ○令和6年度事業計画 <p>（報告事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○JCCCA 事業の採択結果 ○協働パートナー団体との連携活動状況 ○環境あきたエコ活動助成事業の実施団体 ○「環境あきた県民塾」と「環境の達人派遣事業」

第3回 理事会 12月17日（火）	林泉会館	（決議事項） ○令和6年度における職員への賞与の支給と金額 （報告事項） ○自主事業 「第22回エコフェス」に特別協賛したエコ講演会・パネルディスカッション ○地球温暖化防止活動推進センターに係る委託・補助事業の進捗状況 ○環境あきたエコ活動支援助成金事業 ○秋田県認定リサイクル製品展示・PR事業 ○湯沢市からの受託事業 ○令和7年度の環境省の予算情報
第4回 理事会 1月17日（金）	林泉会館	（決議事項）なし （協議事項） ○NPO 法人設立20周年記念事業 （報告事項） ○県地球温暖化防止活動推進センターの指定 ○20周年記念誌の構成
第5回 理事会 3月26日（水）	林泉会館	（決議事項） ○特定資産（環境活動基金）の取り崩し （報告事項） ○法人設立20周年記念事業 ○環境あきたエコ活動支援助成金事業 ○秋田県認定リサイクル製品展示・PR事業 ○湯沢市と連携した地球温暖化防止活動事業 ○令和7年度の総会

2 自主事業

（1）環境活動団体等との連携事業

各地域のエコマイスターや地球温暖化防止活動推進員等の団体と連携した取組みを県委託事業で進めたほか、地域の中核的な環境活動団体と適宜情報交換に努めました。

（2）環境保全活動に関する講師や専門家の紹介

フォーラムのホームページで「環境の達人」と「環境カウンセラー」に関する情報を提供しました。

(3) 環境マイスター研修会

平成24年度から秋田県自動車販売店協会、NPO 法人環境市民(京都市)及び当法人の三者共催で実施している自動車販売員を対象とした「環境マイスター」認定研修会については、コロナの影響を考慮し中止となっていたことから、前記協会と早期の再開に向け調整・協議しました。

(4) あきたエコフェスへの参加

10月12日から二日間、秋田市アゴラ広場を中心に開催された「第22回あきたエコフェス～ゼロカーボンと3R で変わる未来～」の実行委員会のメンバーとして主体的に参画するとともに、展示ブースでは環境の取組みについて普及啓発に努めました。

(5) あきた環境学習応援隊としての活動

県内の環境学習機会の充実に資するため、県の「あきた環境学習応援隊」に登録しているものの、令和6年度は要請がなく活動実績はありませんでした。

(6) 県SDGsパートナーへの登録に基づく取組み

県が令和3年度に設けたSDGsパートナー登録制度に基づき登録しており、企業のエコアクション21の取得数を増やすなどの目標達成に向けて取組みを進めました。

(7) 環境あきた県民フォーラム通信の発行

フォーラムの活動や環境に関する情報などを「フォーラム通信」として発行しました。(令和7年1月)

(8) NPO 法人設立20周年記念事業の実施

フォーラムがNPO 法人設立20周年を迎えたことから、記念式典・講演会を開催するとともに、記念誌を作成しました。

3 委託・補助事業

【事業の分類】

- ・ 地球温暖化防止対策関係
 - …3-1 地域センター強化事業(県委託)
 - …3-2 地域における地球温暖化防止活動促進事業(JCCCA 補助)
 - …3-3 市町村からの受託事業(市委託)
- ・ 環境保全活動関係
 - …3-4 環境あきたエコ活動支援助成金事業(県補助)
- ・ 資源循環関係
 - …3-5 秋田県認定リサイクル製品展示PR事業(県委託)

3-1 地域センター強化事業（県委託事業）

県指定の地球温暖化防止活動推進センターとして、広く県民の理解を深めるための取組みを進めるとともに、防止活動の促進役を担う人材育成、子どもたちの地域における環境活動の支援などに務めました。

（１）温暖化対策普及啓発推進拠点機能の強化

県民や民間団体等の行う地球温暖化防止活動や環境の保全に向けた取組みの拠点としての役割を果たすため、センターの運営に資する次の業務を行いました。

①地球温暖化防止活動推進センター企画運営会議等の開催

ア）産学官民ネットワーク部会

企画運営業務として、事業者や学識者、市町村温暖化対策担当等で構成する企画運営会議を３回開催

イ）温暖化対策推進人材ネットワーク部会

県内各地域で環境保全活動を行う３団体と、令和６年度実施した協働事業について意見交換会を１月に開催

②地域課題ヒアリング・相談サポート活動

市町村を訪問し、温暖化対策の現状や課題などをヒアリングするとともに、事業紹介やサポートの提案をしました。（１０市町村）

③地域センタースタッフのスキルアップ等

全国及び地域の地球温暖化防止活動推進センター会議等に参加し、企画・運営等に関する情報収集を行いました。

④地域センターウェブサイトの運営

ホームページの管理運営（令和６年度アクセス件数：４４,１８６件）

⑤地域センターSNS アカウントの運用

- ・地域センターLINE 登録者数 41 名（令和 7 年 3 月 31 日時点）
- ・平均 3 回/月のペースでセミナーやイベント情報、地域センターHP 更新のお知らせ等を配信しました。

⑥地域センター広報誌「あきたワンだぁエコ」の発行

12月 1回、2,500部発行

(2) 温暖化対策推進人材の確保・育成

①環境あきた県民塾運営業務

①-1 基礎講座

「令和6年度環境あきた県民塾」は、7月から11月までの間、能代市を主会場に開催しました。(座学5講座、体験1講座)

また、前年度に引き続きWEBでの受講も可能としました。

塾生19名のうち、全6講座中5講座以上を受講して必要な単位を取得した9名が修了生として認定されました。

①-2 エキスパート講座

推進員等や市町村の温暖化対策担当者を対象とした講座を次のとおり開催しました。

(講座内容) 最新の環境知識について体験的に学ぶワークショップ形式の講座

(開催時期) 10~11月

県内3カ所(参加者42名/大館市、秋田市、横手市)

①-3 特別講座・セミナー

建築関係者、自治体、推進員等を対象としたセミナーを次のとおり開催しました。

(講座内容) 断熱リフォームの効果や改修の事例紹介のほか、補助金の紹介など

(開催時期) 12月 秋田市にて開催(参加者40名)

②温暖化対策推進人材ネットワーク活動促進業務

②-1 協働事業の実施

環境保全活動を行っている県北・県央・県南各地域の3団体(※)と、協働による環境学習会や施設研修等を開催(各団体3回以上開催)しました。

※県北：あきたエコ活動県北協議会

県央：由利エコプロ

県南：あきたエコマイスター県南協議会

②-2 地域センターサポーターへの資材提供

推進員等の所属する小規模グループ等を対象に、環境保全活動で使用する消耗資材費を提供しました。(2団体)

②-3 地球温暖化防止活動ハンドブックの制作・配布

300部発行

③地域の環境活動支援業務

市民団体や学校、児童館、市町村からの要請に基づき、身近なエコ活動から地球環境問題まで幅広い内容の講座に講師を派遣しました。

（派遣回数：44件）

④環境教育支援体制強化業務

③ -1 こどもエコクラブ

令和6年度から、秋田県地域事務局が県温暖化対策課から当センター（フォーラム）に変更となりました。

HPやLINEを活用した情報提供や、問合せ対応は随時行うほか、オリジナルバンダナの配布や報告集の作成、全国エコ活コンクール作品募集、全国フェスティバルへの参加支援は例年に習って実施しました。また数年ぶりとなるサポーターズミーティングをWEBにて開催しました。

全国エコ活コンクール：壁新聞 3 作品、デジタル部門 1 作品応募
サポーターズミーティング参加者：講師、事務局含め17名

④ -2 環境教育支援校

環境教育支援校に指定された10校に対し、3万円程度の環境教育資材を6月中にすべて提供しました。

＜令和6年度環境教育支援校＞

- ・秋田県立新屋高等学校
- ・湯沢市立湯沢南中学校
- ・大館市立有浦小学校
- ・秋田県立大曲支援学校
- ・大館市立花岡小学校
- ・横手市立醍醐小学校
- ・潟上市立天王南中学校
- ・秋田県立明德館高校
- ・秋田市立飯島南小学校
- ・湯沢市立稲川中学校

3-2 地域における地球温暖化防止活動促進事業（JCCCA 補助事業）

（1）講演会の開催

地球温暖化の影響を顕著に受けているキリバス共和国の現状について、現地の事情に詳しい講師による講演会を湯沢市の2つの小学校を会場に、高学年児童の授業の一環として実施しました。（参加者計128名）

(2) 環境家計簿の取組みの拡大

子ども向けについては、「こども環境家計簿」への取組みの充実を目指した結果、令和6年度は9市1町（鹿角市、大館市、由利本荘市、にかほ市、大仙市、横手市、湯沢市、能代市、北秋田市、三種町）の協力を得ながら、71園の5歳児929名を対象に実施するとともに、若い世代である保護者の意識啓発にも取り組みました。

大人向けについては、県内各地（大館市、北秋田市、横手市、秋田市、由利本荘市）で行われた環境イベントに出展し、ブース来場者に地球温暖化の現状と家庭でのエネルギー削減に有効なツールである環境家計簿について説明し、活用する意思のある方へ配布しました。（来場者アンケート回収数計154名）

(3) 中間支援団体として関係団体と連携した取組み

① 断熱リフォームセミナーの開催（パンフレット作成）

住宅の脱炭素化を進めるため、リフォームを検討している住民向けに省エネ基準のレベルに応じたリフォームの内容と経費、CO₂削減効果についてまとめたパンフレットを作成し、県内の建築士、ホームセンター、学校、県・市町村、新聞社などに配布し、活用を促しました。

また、上記パンフレットと連動した内容のセミナーを県の事業の中で開催し、リフォームを検討している住民をはじめ、市町村の建築担当部門や大学関係者などを対象に、省エネリフォームの推進を図りました。（参加者40名）

② 脱炭素経営セミナーの開催

県内の脱炭素経営に取り組もうとする中小企業を対象に、環境省東北地方環境事務所、自治体、金融機関、商工団体と連携し、2050年のカーボンニュートラル実現に向けたセミナーを県内2箇所（北秋田市、大仙市）で行いました。

また、令和4年度に作成した「省エネハンドブック」を増刷して講演の中で活用しました。（参加事業者計36社）

(4) 「東北推進員ナッジ提供力強化ミーティング」によるナッジの提供

東北推進員ナッジ提供力強化ミーティング開催

（11/16 山形市市民活動支援センター）

ナッジを活用した行動変容等を学び推進員活動に活かしていくため、愛知県センターの原理史（はら まさし）氏を講師とし、講義、各センタ

一の推進員の活動発表、「ナッジを活用した温暖化防止活動を考える」をテーマにグループワークを行いました。

(5) デコ活交流会議の開催

JCCCA 事業に加え、関連する県の委託事業について進捗報告と意見交換を行いました。その中で、湯沢市で行った講演会について他の地域でも行ってほしいとの要望や、パンフレットの配布先についての意見があり、その後の事業に反映させていくことができました。

(6) 地域イベントへの出展等（デコ活の推進）

出展内容は、「風力発電」や「SDGsと防災工作」をテーマにした体験ブースとしました。

「風力発電」の疑似体験では、秋田県沖での洋上風力指定エリアが拡大されることもあり、エネルギーを作りだすことの大変さを体感し、エネルギーを大切に使うことへの理解を深めました。

「SDGsと防災工作」の体験では、近年多発している災害への備えとして、牛乳パックで食器を作ったり、新聞紙でスリッパ作ったり等の体験を行い、災害時に役立つ工夫とともに3Rへの取組みを呼びかけました。

ブース来場者アンケートにおいて、「デコ活を知らない」と答えた108名に、デコ活アクションについて解説し、これを機会に知ってもらうことができました。（出展イベント：大館市エコフェア、北秋田エコフェスタ、横手エコライフフェスタ、あきたエコフェス、由利本荘科学フェスティバル）

3-3 地球温暖化対策に係る市町村からの受託事業（湯沢市）

(1) Yuzawa Zero Carbon Pitch 開催業務（令和6年11月）

先行的なエコ活動を展開する湯沢市内事業者等に自社の活動内容を発表してもらい、脱炭素経営に関心のある関係者に対し、新たなビジネスの展望や課題解決のヒントを提供することで、地域経済の活性化とゼロカーボンシティ推進の機運を高めることを目的に開催しました。

○プログラム

- ・市内事業者（4社）による独自のエコ活動の取組みの紹介
- ・市内高校生によるアイデア発表
- ・パネルディスカッション

(2) 行政向けセミナー開催業務（令和7年1月）

テーマ：「エネルギーから見る、持続可能な地域づくり」

講師：東北大学 大学院工学研究科 技術社会システム専攻

教授 中田 俊彦氏

3-4 環境あきたエコ活動支援助成金事業（県補助事業）

県からの補助を受け、NPO等の民間団体が行う自主的な環境保全活動に助成する事業を実施しました。

【内容】

○助成対象 6団体

○助成金額 1団体当たり280千円～300千円 計1,770千円

○各団体の事業の主な内容

- ・ダイバーによる海洋ゴミの清掃と調査活動
- ・里山の環境保全活動を通じて地域の活性化を図る事業
- ・環境保全を維持する地域循環型農業を学ぶ活動
- ・アースディ男鹿2024の取組み
- ・剪定したりんごの枝、受粉樹の実を活用した染物の取組み
- ・長木川溪流の自然と歴史 表出事業

3-5 秋田県認定リサイクル製品展示PR事業（県委託事業）

秋田県認定リサイクル製品について、広く県民等の関心を高めるとともに認定事業者の販売促進につなげるため、各地の展示場などに出展しました。

（出展会場等）

- ・10月31日（木）…………… 鹿角市交流センター
（農業×脱炭素セミナー）
- ・11月16日（土）…………… 由利本荘市総合体育館
（科学フェスティバル）
- ・12月4日（水）～6日（金）…… 東京ビッグサイト
（エコプロ2023）
- ・1月9日（木）～14日（火）…… 秋田市にぎわい交流館AU
- ・1月15日（水）～1月26日（日）
…………… 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」